

## 謝辞

情報システム学会会長

竹並 輝之

情報システム学会も設立から 5 年目に入り、会員および賛助会員の皆様のご支援、ご協力と、役員の方々のご努力により、まだ不十分とはいえ定常的な会員サービスができるようになってきました。

現在は会員数も 500 名を超えるに至りましたが、設立当初は会員数が少なく、会費収入だけでは運営資金がおぼつかない状況でした。そうした状況の打開策として、学会の設立趣旨にご賛同いただいた 2 名の会員の方から、各々 100 万円の借入をする事により設立時の資金繰りを乗り越えることができました。そのお陰で会員数の増加とともに資金的にも余裕のある運営ができるようになり現在に至っています。

その後、さらにこのお二人から、この資金を学会に寄付していただけたというお申し出があり、昨年度から学会としては借入金のない運営ができるようになりました。ここに、そのお二人のお名前とご経歴を紹介して学会としての感謝の意を表わしたいと思います。

小林 萌 (こばやし めぐむ) 様

1963 年 3 月 慶応義塾大学工学部管理工学科卒業

4 月 八幡製鉄 (株) (現新日本製鐵) 入社

1967 年～ 君津製鉄所の建設に従事しオンライン生産管理システムの開発を担当

1991 年 12 月 新日本製鐵 (株) を退職し日本オラクル (株) 取締役副社長に就任

1997 年 6 月 日本オラクル (株) を退職し新日鉄情報通信システム (株)

(現新日鉄ソリューションズ) 常務取締役に就任

2001 年 4 月 新日鉄ソリューションズ (株) 顧問

2004 年 3 月 同顧問を退任

1993 年～2004 年 慶應義塾大学理工学部管理工学科 非常勤講師

松平 和也 (まつだいら かずや) 様

1965年 慶應義塾大学工学部管理工学科卒業

1972年 同修士課程修了

1965年～1975年 社団法人能率協会コンサルティング部門にて経営コンサルタント

1974年 I E、Q Cをベースにした情報システム開発方法論のコンサルティング会社、株式会社日本システムックスを設立

- 1975 年 米国ミルト・ブライス アンド アソシエイツより情報システム方法論 P R I D E  
(プライド) を技術導入
- 1988 年 プライド事業について株式会社プライドとして分社独立
- 2004 年 英国 SFIA と認定パートナー契約締結。SFIA—情報化時代のスキル・フレームワー  
クの日本語翻訳版(2.0)を発表
- 2006 年 業務設計手法による I S E M テーラリングガイドを発表
- 2006 年 SFIA—情報化時代のスキル・フレームワークの日本語翻訳版(3.0)を発表
- 2006 年 静岡大学大学院博士課程入学、情報資源管理に関する論文を多数発表、
- 現在 (株)プライド創業者  
(株)システムフロンティア名誉会長  
NPO 法人コンペティティブインテリジェンス学会副会長  
情報システム学会理事